

2023年12月25日

**2024年度
大阪公立大学大学院文学研究科
都市文化研究センター（UCRC）研究員
募集要項**

大阪公立大学大学院文学研究科
都市文化研究センター

都市文化研究センター研究員の見直しに係る予告

2003年の開設以来、皆さまのご協力のもと運営されてきた大阪公立大学大学院文学研究科・都市文化研究センターは、次年度をもって廃止とし、2025年度より「人文学国際研究センター（仮称）」として新たに生まれ変わることになりました。これに伴い、「都市文化研究センター研究員」としての募集は今年度で最後となります。現在、新センターの概要や研究員制度について関係部署で議論を重ねております。新センターに変わっても皆さまの多様な研究活動の支援を目指していきますので、引き続き皆さまのご協力をお願い申し上げます。

1. 趣旨

大阪公立大学大学院文学研究科・都市文化研究センター（UCRC）では、都市と文化に関わる研究を中心として、研究科全体の特色ある研究の発展を図るとともに、国際学術交流を促進し、その成果を学界及び社会に発信するため、この度、都市文化研究センター研究員（以下、UCRC研究員）を下記の通り募集する。

2. 応募資格

次の①～④の条件を満たす者。

- ① 都市と文化に関する研究を計画し、これまで一定の研究業績を有する者
- ② UCRCの活動に積極的に協力できる者^{（註1）}
- ③ 着任時に、国内外の研究機関の常勤職に就いていない者
- ④ 応募時に、受入教員より承諾を得た者^{（註2）}

（註1）大阪公立大学大学院文学研究科及び大阪市立大学大学院文学研究科において学位を取得した者・取得見込の者、同研究科の在籍者・単位修得退学者を中心とするが、大阪公立大学

の他研究科、他大学大学院研究科において学位を取得した者や在籍者・単位修得退学者も含まれる。

(註2) 受入教員は、原則として大阪公立大学大学院文学研究科の専任教員とする。応募前に教員と連絡を取り、受入の承諾と所見の記載を得ておくこと。

3. 採用期間

2024年4月1日～2025年3月31日

4. 採用予定人数

50名程度

5. 提出書類

以下の別紙様式①～④は、UCRCのウェブサイトよりダウンロードできる。必ず最新版の様式を用いること。

①研究活動計画書——別紙様式(1)による^(註3)

(註3) 学位取得および取得見込の者は応募資格(1)、大学院在籍者および単位修得退学者は応募資格(2)に該当する。

②履歴書——別紙様式(2)による^(註4、5)

(註4) スペースが不足する場合は、適宜改行して追加記入してよい。複数枚数にわたってもよい。

(註5) 所属学会において委員等の経歴がある場合は、その期間、委員名等を記入すること。

③研究業績評価表——別紙様式(3)による^(註6)

(註6) 評価表記載にあたり「研究業績評価指針」(別紙様式(4))を熟読すること。

6. 応募書類の提出方法

- ① 「研究計画に対する受入教員の所見」を除くすべての応募書類は応募者が作成し、応募書類の提出は、受入教員がおこなう。
- ② 応募書類はメールで受け付ける。電子ファイルを以下の要領で作成すること。
- ③ 応募書類はPDFファイルにすること。PDF以外のファイル形式(Word、Excel、一太郎等)での提出は認めない。
 - a. 個人情報保護の観点からPDFファイルにはパスワードの設定を推奨する。設定した場合は、そのパスワードを別途通知すること。

- b. 応募書類の受理後の変更（再提出）、五月雨式での提出は認めない。
- c. 上記の提出方法に関する技術的な問い合わせ（PDF 化する方法等）には応じない。

7. 応募書類の提出先

下記のメールアドレスにて応募書類を受け付ける。UCRC 事務局からの返信（応募者のメールアドレスを同報する）をもって、応募受付の確認とする。3 日（土日祝を除く）経っても返信がない場合は、必ず問い合わせること。

大阪公立大学大学院文学研究科
都市文化研究センター（UCRC）事務局
gr-lit-ucrc★omu.ac.jp（★をアットマークに変換してご利用ください）

8. 応募締切

2024 年 2 月 23 日（金曜日）16:00

9. 選考および結果の通知

UCRC 運営委員会が選考をおこない、2024 年 3 月下旬までにメールにて応募者に通知する^(註 7)。

(註 7) 審査にあたっては、researchmap 等のデータを審査員が必要に応じて参照することがある。

10. UCRC 研究員の義務と権利

- ① UCRC 研究員は、採用後、本学が指定するコンプライアンス教育と研究倫理教育を受講することが義務づけられる。
- ② UCRC 研究員は、研究期間終了後に「研究実績報告書」の提出が義務づけられる。「研究実績報告書」は、ウェブサイトで公表する場合がある。
- ③ UCRC 研究員は、一定の条件を満たせば、学内外で募集される競争的資金に応募することができる。
- ④ UCRC 研究員は、大阪公立大学の各図書施設等、学内の研究機関を利用することができる。
- ⑤ UCRC 研究員が UCRC 研究員の義務を怠った事実がある場合、研究員身分を取り消されたり、関連する資格を認められないことがある。

11. その他

応募と選考について

- ・応募書類の記載内容が事実と異なる場合、採用を取り消すことがある。
- ・選考結果に関する問い合わせには応じない。
- ・取得した応募者の個人情報、UCRC 研究員の採用に必要な範囲で利用し、その他の目的では利用しない。

採用後の研究活動について

- ・研究期間中、関連する研究業績には UCRC 所属を明記すること。
- ・日本学術振興会特別研究員、科研費、各種財団の研究費等への積極的な申請を推奨する。

12. 問い合わせ先

問い合わせは、メールでのみ受け付ける。

大阪公立大学大学院文学研究科

都市文化研究センター (UCRC) 事務局

gr-lit-ucrc★omu.ac.jp (★をアットマークに変換してご利用ください)

以上